

国際機関名 (英語略称)	生物多様性及び生態系サービスに関する政府間科学政策プラットフォーム (IPBES)		
英文名称	Intergovernmental Science-Policy Platform on Biodiversity and Ecosystem Services (IPBES)		
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】環境省自然環境局自然環境計画課生物多様性戦略推進室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
事務局所在地: ボン(ドイツ), 加盟国数: 126か国(平成29年4月現在)			
概要: 生物多様性及び生態系サービスに関する動向を科学的に評価し, 科学と政策のつながりを強化する政府間プラットフォームとして, 2012年4月に設立された政府間組織。科学的評価, 能力開発, 知見生成, 政策立案支援の4つの機能を柱とする。2014年度より日本の公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)にアジア太平洋地域のアセスメントを行う技術サポートユニット(TSU)が設置されている。			
【当該国際機関の財政(2016年予算)】(千米ドル) 出典: IPBES第5回総会(2017年3月)報告書			
	総収入	総支出	
分担金・義務的拠出金	-	-	
任意拠出金	8,424	6,275	
会計年度: 暦年(1月~12月)			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA) (構成員の出身国: インド, タンザニア, ドイツ)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等】 出典: IPBES第5回総会(2017年3月)報告書			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	ドイツ	1,120	29%
2位	オランダ	637	16%
3位	米国	541	14%
4位	ノルウェー	372	10%
5位	日本(注)	300	8%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (年のもの)】 出典:			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金, 基金の名称及び主管官庁: 生物多様性及び生態系サービスに関する政府間科学政策プラットフォーム (IPBES) 拠出金及び地球規模生物多様性情報機構 (GBIF) 拠出金, 環境省			
【当該国際機関で働く邦人職員(事務局本部のデータ)】			
邦人職員数	0人	当該機関全体の職員数	12人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	0%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
2015年8月 亀澤審議官とIPBES事務局長との会談			
【備考】			
(注) 我が国は, 「任意拠出金の拠出上位5ヶ国等」に記載の額以外に, 日本に設置された技術支援ユニット(TSU)へ13,000千円を拠出。			